

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	特別養護老人ホーム ころろ	階数	地上2F
建設地	広島県広島市安佐北区安佐町鈴張	構造	木造
用途地域	宅地造成危険区域、一般区域(景観計画関係)	平均居住人員	80 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年12月 予定	評価の実施日	2017年5月12日
敷地面積	3,160 m ²	作成者	宮森洋一郎建築設計室 明田昌也
建築面積	1,723 m ²	確認日	2017年5月12日
延床面積	2,039 m ²	確認者	宮森洋一郎建築設計室 宮森洋一郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.7</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.3</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.2</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.5</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.6</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.4</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.6</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.7</p>

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.5		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.9</p> <p>設計の計画上一特段に配慮した事項</p> <p>居住スペースの屋根の庇を深くし、室内の温熱環境が比較的安定しやすいよう配慮している。//各室で空調を個別制御することで、無駄な消費エネルギーが発生しないよう配慮した。//製材の際に発生する二酸化炭素の排出による環境問題に配慮し、大半に木造を採用した。//極力自然の空気や、日照を取り込める計画とすることで、設備機器のエネルギー消費を抑えることのできる計画としている。</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 2.3</p> <p>設計の計画上一特段に配慮した事項</p> <p>/</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.1</p> <p>設計の計画上一特段に配慮した事項</p> <p>分棟に近い計画のため、各所にエキスパンションジョイントを設け、地震時の揺れにより、躯体が破損しにくい構造となっている。/</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される